



平成22年10月16日
内閣府沖縄担当部局

馬淵沖縄担当大臣コメントについて

第6回太平洋・島サミット（正式名：日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議）の沖縄開催決定について、馬淵沖縄担当大臣より、別紙のとおりコメントが出されましたので、お知らせいたします。

【本件連絡先】

内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付
参事官（企画担当）室 和久屋・下村
電話：03-3581-0990

馬淵沖繩担当大臣コメント

平成22年10月16日

1. 来る平成24年に我が国で開催される第6回太平洋・島サミット（正式名：日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議）の沖繩開催が決定された。
2. 平成24年は沖繩県が我が国に復帰してから40年の節目の年であり、沖繩への国際会議の誘致を推進している内閣府としても大変喜ばしい。
3. 沖繩は、気候・風土はもとより、島嶼性を活かした発展の可能性など、太平洋の島嶼国と多くの共通点を有しており、沖繩の経験は、加盟各国にとっても有益なものであると確信している。
4. 本サミットの開催は、沖繩の存在を内外にアピールする上で大きな意義を持つものであり、これを一つの契機として、沖繩振興に向けた取組を更に積極的に進めてまいりたい。